



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan

Mail : uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp

URL : http://www.kobeymca.org/kobe_yymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 A・シナヴァスカーン (インド)
"Together for a Better World "「より良い世界のために、共に」
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン(香港)
"Make a Great Impact" 「大きなインパクトを起こそう」
西日本区理事 鵜丹谷 剛 (神戸クラブ)
"Connecting Local to the World with YMCA"
「つなげよう地域と世界、YMCAと共に」
六甲部部长 小野勅紘 (西宮クラブ)
「一人は万人のために、万人は一人のために」
芦屋クラブ会長 柏原佳子
「豊かなクラブライフを！」
「タレントを惜しみなく発揮しましょう！」

今月の聖句

群衆はまた叫んだ「十字架につけろ」
＜マルコ福音書15章13節＞

6月第1例会

と き: 2025年6月18日(水) 19:00～21:00

ところ: ホテル竹園芦屋

司会: 上野恭男ワイズ

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. 会長交代式 | 柏原佳子会長から田辺征一会長へ |
| 5. 食前感謝 | 山口光一ワイズ |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. 円卓を囲んで「芦屋クラブのこれからを話し合う」 | 田辺征一 次期会長 |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 柏原佳子会長 |
| 9. 事業委員の報告 | 各事業委員 |
| 10. YMCA報告 | 井島裕介担当主事 |
| 11. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 12. 誕生日祝い | 柏原佳子会長
上野恭男・桑野友子・船橋知子 |
| 13. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

会 長	柏原佳子
直前会長	上野恭男
副 会 長	田辺征一・福原吉孝
書 記	上野恭男
会 計	桑野友子
監 事	島田 恒
担当主事	井島裕介
六甲部 EMC 主査	島田 恒

6

June, 2025
336号

「一年を振り返って」

会長 柏原佳子



6月第1例会、会長として初めて前期の区・部・クラブ行事をまとめ楕円形のテーブルを囲み全体の顔が見える設定を試みました。開ロー番「皆様は、メンバーの名前をフルネームで言えますか？」
7月 キックオフ例会、部長キャビネット 3名を迎えスタートしました。

8月 部交流事業委員主催の「ニューミュンヘンでの懇親会」2次会に大岩元メンバー経営の「スターティングオーバー」に有志が参加。
9月 樹木医阪上宏樹氏の「緑が与える健康効果」学びました。
10月 「虎屋末吉・萬庵」にて和菓子作りを体験しました。
11月 六甲部部会を例会としました。
12月 東西屋さんのチンドン屋さんを招き芦屋クラブのクリスマスで1年を締めくくりました。手をつなぎ大きく輪になって「きよしこの夜」を歌いました。
1月 「新春放談会」後期のスケジュールを話し合いました。
2月 「留学生交流会」20年の継続行事です。昨年六甲部部长 井出 浩ワイズのエルマクロウ賞受賞パーティも華やかに披露されました。
3月 山中 勸氏の、「神戸で一番面白い会社を目指して」
4月 「さくら祭り」これもロングラン行事として六甲部にも知られる行事です。島田ワイズの「出版記念会」も行なわれました。
5月 「アコーディオンの音楽例会」平野氏の品格あるスマートなサーヴィス精神に感謝です。
6月 いよいよ西日本区大会IN神戸が開催されます。芦屋クラブ担当の「理事杯ゴルフコンペ」は40名が参加くださいます。後1週間を迎え此処さえ乗り切ればと・・・。

(例会集計は P. 4)

5 月第1例会報告

日時： 2025年5月21(水) 17:00～19:00

場所： ホテル竹園芦屋 コスモスの間 (敬称略)

参加者： 上野恭男、柏原佳子、桑野友子、島田恒、
田辺征一、堤 清、中島かおり、濱瀬真知子、
坂東幸子、福原吉孝、船橋知子、
井島裕介担当主事

ゲスト： 平野新祐(アコーディオン演奏)、郡あや子、松本昭、
渡辺哲也、軸屋龍太郎

この日は巨人・阪神線が甲子園であり、エレベーター前にガードマンが立っている竹園での例会でした。

4月は例会がなかったせいか、久しぶりにホームに帰った感じの例会です。



柏原佳子会長は、挨拶、開
会点鐘に続き、毎月の羽太
英樹ウィズに依る聖句と聖書
朗読を読まれ、長く体調が思
わしくないメンバーに想いが込
められました。

ゲストの紹介が終わり会食懇
談です。各テーブルは、ゲスト
で参加された方々の交流が
あり和やかな雰囲気です。

今月は、音楽例会で平野新祐さんを招きアコーディオンの演
奏を楽しみました。

会の冒頭のウィズソングも伴奏していただきびっくり！イタリア
製のアコーディオンは重さが 10 キロ以上あるとのことでした。

シャンソンを中心に 40 分
の演奏は素晴らしく、島
田ウィズが歌いだす一幕
もありました。テーブルの
周りを歩きながらの演奏
にオヒネリの千円札が飛
び交い、イタリアのレスト
ランでの演奏を彷彿させ
るかのようでした。



楽しい時間が終わり、第2例会議事録の承認、ニコニコの報告、
井島裕介担当主事の自己紹介とYMCA報告が行なわれまし
た。柏原会長による閉会点鐘で5月例会は終了しました。

上野恭男

例会風景



いつも芦屋みどり福祉会にご支援いただきありがとうございます。

今日のみどり作業所の様子をご紹介します。朝から理
容師のIさんが来ています。

11人が順に散髪をしていただき「可
愛くなった。」「男前になった。」と笑顔
になりました。

介護体験実習の大学生Sさんが来
てくださっています。いつもの公園清掃
に内職に優しい声掛けをしてもらっ
てみんな楽しそうです。2階のキッチンで昼
食の用意をしてくださるのは管理栄
養士のTさんと調理補助のTさん、メニューは白身魚のチ
リソース、ナムル、中華スープとごはん、飲むヨーグルト、
今日も美味しそうです。食べることは毎日の楽しみ。カロリ
ーも計算し健康を考えた食事を提供してくださっています。
昼食時の一時はたのしいおしゃべりで盛り上がりしました。
午後は4月より新たに加わった生活介護事業のプログラ
ム、音楽の時間。12名のメンバーが好きな曲をたくさん
歌って楽しみました。就労Bの元気なメンバーは公園清
掃や一般家庭の除草作業、マンション清掃、ゴミ処理を
頑張りました。



写真は昼食時の様子、散髪の様子と作業風景です。

芦屋みどり作業所 大澤昌子



「アートで考える共生社会」

5月17日、三宮YMCAで行われた六甲部地域奉仕・環境事業部主催の講演会「アートで考える共生社会」に桑野ワイズ、柏原ワイズ、私が参加しました。講演は美術史・芸術学が専門の甲南大学人間科学科の服部正教授。服部さんは兵庫県立美術館、横尾忠則現代美術館の学芸員の経歴もお持ちです。



彼にとって人生の転機ともいえる作品との出会いはスイスのローザンヌにあるアール・ブリュット美術館にありました。アール・ブリュットとは加工を加えていない生(なま)のアートという意味で、芸術的教養に毒されていない人たちがすなわち

障害を持った人たちの作品です。中でも全盲者の作品に大きな衝撃を受けたとのこと。それ以来、彼は障害者の芸術活動のみならず社会における障害者問題にもかかわり続けてこられた。

「障害と障がい」については、ある自治体は「害」を用い、他の自治体では「がい」を用いているとのこと。私は全国的には「障がい」の方向にあると思っていたが、今は、障害というときにはそのままの漢字を用いる方向にあるそうです。ただし、障害者というときは「障がい者」と書くとのこと。

最後に「アートを通じて障害を考える」と題して自閉症スペクトラムや発達障害がある方々の作品をスライドで見せていただきました。そのうちの一人はバスの運転手の顔を描くことに執着し、運行中のバスの前に立ち一心にデッサンをする。バス会社は辞めるように言ってきたが、事情を説明したところ会社は別途その機会を設けてくれるようになったとのこと。昔と比べるとずいぶんと障がい者への関心や配慮が浸透してきたように思われます。



余談ですが、私の友人の一人はローザンヌの音楽院で長年パイプオルガンの指導をしており、スイス在住は30年以上になります。その間、私は5回ほどローザンヌを訪れました。服部さんに美術館の場所を教えていただいたので、機会があれば行ってみたいと思っています。

田辺 征一

宝塚ワイズメンズクラブ例会参加

5月14日(水)小林駅近くの宝塚西公民館ホールで開催された「宝塚クラブ例会」に参加した。この例会では、ウクライナから難民として来られている若い女性ソフィア・シロツカさんの講演が予定されていた。芦屋クラブからは、柏原会長、田辺さん、桑野さん、坂東さん、濱瀬さんと島田が参加して歓迎を受けた。宝塚クラブ会長は長尾メン、この日のドライバーは石田メン・青柳メンであった。会費 1500円で値打ちあるお弁当とお菓子が提供された(アルコール無しはちょっと寂しかった一笑。でも健康に良い休肝日)。



「ウクライナ3年、避難者が語る今、これから」と題された講演は、動画を用いてロシア侵攻と悲惨な現実が映し出され、そのあと見事な通訳を務められた岡野メン(宝塚クラブ)との質疑の形で話が進められ、神戸在住での生活の様子や日本からの支援などについて語られた。日本での生活には随分馴染まれ、お箸を使った日本料理も美味しく食べているとのことであった。彼女が感動したのは、財布やスマホを数回落したり忘れたりしたが全部戻ってきたという事実であった。現地での過酷な現実を知らされているなかで、ウクライナの方にこのような温かさを感じていただけることに、ホットするよこびの気持ちを共有できる思いであった。

シロツカさんは様々な支援も受けているがアルバイトとして、ウクライナ人に英語を教えたり有馬温泉で土産物店の販売を手伝ったりしていて、秋にはヨーロッパの大学へ進学する希望を語っておられた。神戸には日本企業に勤める姉がいて安心して神戸で生活していることを述べておられた。

お話しのと、会場からも活発な質問や意見が交わされた。芦屋クラブメンバーもその輪に入り和やかに話し合いに参加し学びもできる機会となった。プリテンに拙著の書評を福田メンが掲載してくださっていて個人的にも感謝であった。

島田 恒

西日本区大会ユニフォーム



今大会のユニフォームは落ち着いたブルーのポロシャツです。

参加される方は1枚ずつ購入、当日は必ず着用とのことです。

ボトムとジャケットは自由、皆様センスを発揮してお洒落に着こなしましょう！

参加者は柏原会長・上野恭男・桑野友子・島田 恒・田辺征一・堤 清・中山豊美・濱瀬真知子・坂東幸子・福原吉孝・船橋知子(各ワイズ)11名です。

参加されない方にも一着ずつの購入をお願いしています。

『聖句 読み説き』

イエスが目指していたものは政治的な改革でも、ローマ帝国からの独立でもなかった。宗教改革でもなかった。聖書に書かれていること、神が求める「神の愛」、「神の正しさ」を実行しただけであった。しかし、イエスは政治的な理由で殺されることになった。群衆は叫んだ「十字架につけろ」。イエスを取り巻くすべての人がイエスを死に追いやった。

♪あなたもそこにいたのか、主が十字架についたとき。ああ、いま思い出すと深い深い罪にわたしはふるえてくる。♪

羽太英樹

2025年5月第2例会議事録

日時：5月28日(水) 18時30分～20時30分

場所：芦屋市民センター204号室

出席：柏原会長、上野、桑野、田辺、島田、坂東、井島
担当主事

18:30～ プリテン編集会議

議事

◇ 今後の第1例会予定

・6月18日(水) ホテル竹園芦屋

議長：田辺征一次期会長

来期前半のスケジュールと懸案を協議

・7月16日(水) ホテル竹園芦屋

柳部長公式訪問 20分間のスピーチと、

島田ワイズのスピーチ 30分間ほど検討

(次期部長柳晴他キャビネットの出席を柏原会長が確認)

報告

◇ 西日本区大会参加者贈呈の袋詰め作業

6月9日(月)16時～ 於いてYMCA

柏原、上野2名参加

◇ 西日本区大会：現地集合時間11時45分

10F ballroom

参加者は、ブルーのポロシャツ着用 カンカン帽は自由

◇ 4月会計報告を承認

桑野友子会計

◇ 6月第2例会は中止する

★柏原会長邸でのポトラックの会を検討する

◇ 西日本区大会参加者への補助金を検討する

◇ YMCA 報告

井島担当主事

総会を6月28日(土)10時～ 開催する

出欠の案内文書に発送漏れがあるので確認する

書記 上野恭男

5月例会集計

第1例会出席	例会出席率	BF切手
メンバー 12名	出席者 12名	累計 gm
メネット 名	メイクアップ 名	
コメット	合計 名	ニコニコ
ビジター 名	在籍者 15名	15,664 円
ゲスト 5名	(内広義会員1名)	
合計 17名	出席率 80.0%	累計 86,840 円

YMCA ニュース

■ウォーターセーフティー(水上安全)キャンペーン

神戸 YMCA のアクアティック(水泳)はウエルネスセンター学園都市(神戸市西区)、ファミリーウエルネスセンター(神戸市中央区)でプログラムを実施しており、両ウエルネスセンターで約1,450人が活動しています。毎年6月から「ウォーターセーフティキャンペーン」と銘打ち、水難事故を未然に防ぐ為の水上



安全教育を行っています。6月以降は気温も高くなり、水辺での活動が増えてくる時期です。2024年夏季において溺水者数は全国各地で250人以上おり、その

内65%が死亡しているというデータがあります。海辺での遊泳時や河川での川遊び、釣り中の溺れの事故が多く発生しています。海岸や河川の状況をしっかりと観察することや、ライフジャケット着用の徹底が必要です。過って水に落ちてしまった



場合は、落ち着いて浮き身(背浮き)の姿勢をとることが大事です。基本的には浮いて待つことが大事ですが、自分の泳力が優れていれば余裕が生まれることは間違いないので、泳ぐ技術を習得して損はありません。また、溺れている人を見つけたらまずは①「119番へ連絡すること。」②「救助用品や浮く物を投げてあげる。」ことを忘れないようにしましょう。水の危険性を十分に理解しつつ水辺での活動を楽しみましょう!!

担当主事 井島裕介

編集後記： ◆柏原会長期の最終月です。巻頭言にも有るようにバライティーに富んだ例会運営でした。メンバーもゲスト・ピンターも充分に楽しむ事が出来たでしょう!

◆6月は西日本区の締め西日本区大会が開催されます。芦屋クラブからは11名が参加、又、前日の理事杯ゴルフコンペも芦屋クラブが担当、上野・柏原両ワイズのお働きに感謝です。◆7月から新年度、田辺次期会長は準備万端、手始めに6月は昨年同様、次期1年の計画と各自の役割等を決める大切な例会です。各自がクラブ運営に積極的に参加し、より充実した例会を開催出来るよう頑張りましょう。◆さて、プリテン編集、皆様からの投稿を求めます。各行事の報告だけではなく、昨年前半まで毎月掲載の篠坂元ワイズのように各自の日常における色んな感想や蘊蓄をエッセイとして投稿下さい。楽しい読みもとしてのプリテンを期待します。

桑野友子